



❖病気で苦しんでいる時や、歳をとって くることを辛いと感じる時に、神の愛を 感じますか？

✦イエス・キリストは、十字架の死、復活をもって、神を身近な方にしてくださいました。

母マリアから生まれ、貧しい人々を助け、病人を癒し、弟子たちと宣教しました。それは過去のことだけでなく、今も世界に生まれてくる全ての人々が、信仰をもって神に立ち返り、罪と滅びから救われるための道を開くことだったのです。

もし、あなた自身や身近な方で、病者の塗油(＝現代では終油の秘跡とは言わず、臨終の時に受けるのではなく、重い病気や老齢の方がキリストの受難と一致させる特別な恵みをもたらす恵みとして繰り返し受けられます)を受けたいと望む方がいらっしゃれば、ご自分の所属教会または最後に載っているお近くの教会にご連絡ください。

*容態によって、司祭がゆるしの秘跡を授け、聖体拝領が出来ます。緊急の場合は、罪の許しを願う祈りを司祭が唱えてくださいます。

聖書に書かれているいやしの言葉

*ヤコブの手紙 5章14～15節

あなた方の中で病気の方は、教会の長老を招いて、主の名によってオリーブ油を塗り、祈ってもらいなさい。信仰に基づく祈りは、病人を救い、主がその人を起き上がらせてくださいます。その人が罪を犯したのであれば、主が赦してくださいます。

*ヨハネの第一の手紙 4章7～11節

愛する者たち、互いに愛し合ひましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。ここに、神の愛がわたしたちの内に示されました。わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。

*マタイ 11章28～30節

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。

*詩篇 66章19～20節

しかし、神はわたしの祈る声に耳を傾け、聞き入れてくださいました。神をたたえよ。神はわたしの祈りを退けることなく慈しみを拒まれませんでした。

*詩篇 23章3～4節

主は御名にふさわしく、わたしは正しい道に導かれる。死の陰の谷を行くときも、わたしは災いを恐れな

*ヨハネの黙示録 21章4節

彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。最初のもものは過ぎ去ったからである。

*マタイ 17章15～18節

「主よ、息子を憐れんでください。てんかんがひどく苦しんでいます。度々火の中や水の中に倒れるのです。」イエスはお答えになった。「なんと信仰のない、よこしまな時代なのか。いつまでわたしはあなたがたに我慢しなければならないのか。その子をここに、連れて来なさい。」そして、イエスがお叱りになると、悪霊は出て行き、そのとき子どもはいやされた。

カトリック磯子教会

〒235-0016 横浜市磯子区磯子 3-8-14

TEL 045-751-3237

カトリック港南教会

〒233-0012 横浜市港南区上永谷 1-8-10

TEL 045-843-2624

カトリック末吉町教会

〒231-0055 横浜市中区末吉町 1-13

TEL 045-251-5505

カトリック戸部教会

〒220-0043 横浜市西区御所山町 6

TEL 045-231-9220

カトリック二俣川教会

〒241-0821 横浜市旭区二俣川 2-36

TEL 045-391-6296

カトリック保土ヶ谷教会

〒240-0014 横浜市保土ヶ谷区霞台 8-41

TEL 045-331-2317

カトリック山手教会

〒231-8652 横浜市中区山手町 44

TEL 045-641-0735

カトリック横浜教区司教館

〒231-8652 横浜市中区山手町 44

TEL 045-662-5585

横浜教区第三地区

「神の愛を証する力を育てる部門」の会

※聖書文は日本聖書協会（JBS）新共同訳からの引用

*イザヤ 41章10～13節

恐れることはない、わたしはあなたと共にいる神。
たじろぐな、わたしはあなたの神。勢いを与えて
あなたを助け私の救いの右の手であなたを支える。
見よ、あなたに対して怒りを燃やすものは皆
恥を受け、辱められ争う者は滅ぼされ、無に等しく
なる。争いを仕掛ける者は捜しても見いだせず
戦いを挑む者は無に帰し、むなしくなる。わたし
は主、あなたの神。あなたの右の手を固く取って
言う。恐れるな、わたしはあなたを助ける、と。

*詩篇27章10節

父母はわたしを見捨てようとも、主は必ず、わたし
を引き寄せてくださいます。

*詩篇 41章4節

主よ、その人が病いの床にあるとき、支え力を
失って付すとき、立ち直らせてください。

*詩篇55章17～18節

わたしは神を呼ぶ。主は私を救ってください。
夕べも朝も、そして昼も、わたしは悩んで呻く。

*詩篇71章5～9節

母の胎にあるときから、あなたに依りすがって来ま
した。あなたは母の腹から、わたしを取り上げてく
ださいました。わたしは常にあなたを賛美します。
多くの人にはわたしに驚きます。あなたはわたしの
避けどころ、わたしの砦。わたしの口は賛美に満
ち、絶えることなくあなたの輝きをたたえます。

老いの日にも見放さず、わたしに力尽きても捨て
去らないでください。

*詩篇139章13～14節

あなたは、わたしの内臓を造り、母の胎内にわた
しを組み立ててくださった。わたしはあなたに感
謝をささげる。わたしは恐ろしい力によって、驚く
べきものか。私の魂はよく知っている。

*ルカ15章3～7節

そこで、イエスは次のたとえを話された。「あなた
がたの中に、百匹の羊を持っている人がいて、
その一匹を見失ったとすれば、九十九匹を野原
に残して、見失った一匹を見つけ出すまで捜し
回らないだろうか。そして、見つけたら、喜んでそ
の羊を担いで、家に帰り、友達や近所の人々を
呼び集めて、『見失った羊を見つけたので、一緒
に喜んでください。』というであろう。」

